

2017年度－2019年度 新方針と戦略について

2017年5月16日（火）

船井電機株式会社

代表取締役 執行役員社長

船越 秀明

当資料に記載している2017年度は2017年4月1日－2018年3月31日の決算期を表しております。



AV事業を中心とした収益の改善

1

赤字からの脱却

2

AV事業の拡大強化

3

生産性向上：強い船井電機の復活

1

赤字からの脱却

- OS事業の見直し
 - ✓ 赤字の止血、不採算製品の縮小
 - ✓ アメリカ研究開発子会社の運営見直し
 - ✓ μフルーディック事業への投資再検討
- 海外販売子会社の黒字化
 - ✓ アメリカ販売子会社組織の統合
 - ✓ 不良在庫の撲滅、販売促進費の削減

2

AV事業の拡大強化

- 北米：シェア15%の獲得
 - ✓ 4K・大型モデルでのラインナップ拡大
 - ✓ WMにおけるSKU拡大
 - ✓ Sam's, Target, CostcoでのSKU獲得
- 大型液晶テレビへ開発リソース, 金型投資を集中
- 国内：年間100万台の販売目標
 - ✓ 2017年春 = 11モデル、秋に2モデル追加
 - ✓ 2018年 = 17モデル + OLED投入

➤ Walmartからの評価

■ 受賞 Walmart

— サプライヤー・オブ・ザ・イヤー

2002年, 2004年, 2008年, 2012年, 2016年

(2016年はエンターテインメント部門、エレクトロニクス部門のW受賞)

— サプライヤー・アワード・オブ・エクセレンス

2016年Q4(累計11度目の受賞)

— コーポレートレスポンスビリティ・アワード

2014年, 2015年

— サプライヤー・コラボレーション・アワード

2012年

— ビリオンダラー・サプライヤー

2007年

— インターナショナル・サプライヤー・オブ・ザ・イヤー

2001年, 2005年



➤ FUNAIブランドカタログ

液晶テレビ総合カタログ

FUNAI
Enhance Your Life

2017.6
液晶テレビ
総合カタログ

それは、世界が認める
パフォーマンス。



**4K
HDR**

※ 5,840×2,160画素、4K対応テレビは2019年9月放送予定のBS-110画素CSC254K-8K放送は受信できません。今後発売される機種の対応チューナーが必要です。
● テレビを見るには、AC電源、アンテナへの接続が必要です。また画像はハモコを成写真です。
● 本カタログ掲載製品の価格には、配送・設置・アンテナ・ケーブル・付帯工事、使用済み製品の引き取りなどの費用は含まれておりません。
また、テレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄する場合には家電リサイクル法に基づく収集・運搬料金、再製品化等料金(リサイクル料金)が必要になります。

ブルーレイディスクレコーダー総合カタログ

FUNAI
Enhance Your Life

2017.6
ブルーレイ ディスク レコーダー
総合カタログ

それは、世界が認める
パフォーマンス。



ようこそ、録画新時代へ。
FUNAIブルーレイ

●写真・イラストはイメージです。
● 本カタログ掲載製品の価格には、配送・設置・アンテナ・ケーブル・付帯工事、使用済み製品の引き取りなどの費用は含まれておりません。

➤ FUNAI 液晶テレビラインナップ

FUNAI

世界が認める実力、ついに日本へ凱旋。

北米を中心に世界のAV市場で勝ち抜いてきたFUNAIが、満を持して日本市場に凱旋。

観る人の目をくぎ付けにしつづけた高画質映像、あらゆる人々をうならせた優れた操作性や機能性など

世界が認めたFUNAIの実力を、ぜひあなた自身の目で、耳で体感してください。

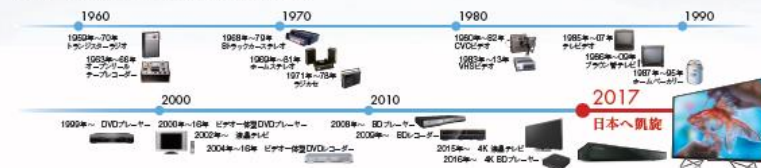


テレビ事業におけるFUNAIの想いと、北米での実績

創業以来、船井電機は常に時代のニーズを捉え、独自の視点から生み出される高品質かつコストパフォーマンスに優れたAV家電を提供してきました。1985年にテレビデオの販売を開始し、ピーク時には年間1,000万台を超えるテレビの製造販売を記録。今もなお北米における日本メーカーの液晶テレビ年間出荷台数はトップシェア*を誇ります。そして今、創業者・船井哲良の夢であった「国内市場におけるFUNAIブランドの躍進」が始まります。「世界のFUNAI」の実力を、ぜひ、お試しください。

*2015年 船井液晶テレビ 北米出荷シェアにおける日本メーカーとの比較 IHS Market調べ

グローバルメーカー「FUNAI」の歴史



世界が認める実力、ついに日本へ凱旋。

北米を中心に世界のAV市場で勝ち抜いてきたFUNAIが、満を持して日本市場に凱旋。
 観る人の目をくぎ付けにしつづけた高画質映像、あらゆる人々をうならせた優れた操作性や機能性など
 世界が認めたFUNAIの実力を、ぜひあなた自身の目で、耳で体感してください。

HTシリーズ



ようこそ、録画新時代へ。 **FUNAIブルーレイ**

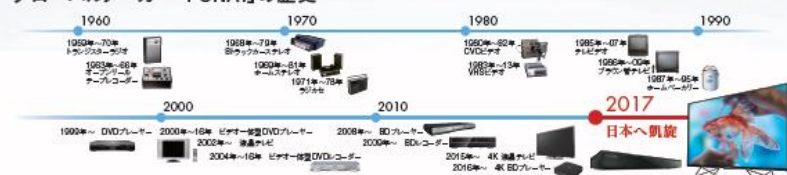
HWシリーズ



ブルーレイ事業にかけるFUNAIの想い

創業以来、船井電機は常に独自の視点から生み出される高品質かつコストパフォーマンスに優れたAV家電を提供してきました。VHSビデオにおいては、2000年に全世界での年間販売台数が1,500万台を突破。時代がVHSからDVD、ブルーレイディスクへと移り変わる中、世の中のニーズに合った製品を投入し続けています。そして今、創業者・船井哲良の夢であった「国内市場におけるFUNAIブランドの躍進」が始まります。「世界のFUNAI」の実力を、ぜひ、お試しください。

グローバルメーカー「FUNAI」の歴史



3

強い船井電機を取り戻す

- プロジェクトワーク（先行開発）強化
 - ✓ 最新技術、最新設計、最新部品の採用
 - ✓ 生産性を考慮した設計へ
 - ✓ 開発スピードアップ（中国メーカー対抗）
- 内製部品強化：WiFi、リモコン、光学シート、LEDバーなど
- 購買力強化：生産地での調達比率アップなど
- FPS推進、活気ある工場へ

➤ 新方針・戦略に基づいた 数値目標

	2017年度
売上高	1,600億円
営業利益	6億円
営業利益率	0.4%



	2019年度
売上高	2,100億円
営業利益	60億円
営業利益率	3.0%